

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

田代浜での孵化、そして見送り

安房中学校 三年 山下 万希

屋久島の海亀の産卵地の一つである田代浜は、枕状溶岩でも知られていきます。海だけでなく川もあり、夏になると多くの人が泳ぎにきます。

そのような場所へ僕は小さい頃かぶよく行っていました。森林の中の道をずつと下っていくと、少し開けた場所へ出ます。そこには二つ道が続いていて、片方は枕状溶岩と川へ続

き、もう片方は海亀の産卵地へと続いていきます。家族で散歩しに来た時は、砂浜の方へ歩いていて、波の音や夕日を眺めたり、流木などを拾って楽しんだりしました。台風が通り過ぎた後などは、波の花が立っていて、とても面白い所でした。

夏には、もう片方の川の方へ行って泳いだり涼んだりして楽しめました。

この場所は美しく楽しい所です。しかし最近では砂の移動が増え、丸石があちこち

中学校

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れてください。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れてください。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりのないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ 月 日 曜日）

に出たり消えたりしてゴミも多くなってきて
 います。そして、それが海亀達にとりて迷惑
 だと気が付いたのが、ちょうど小学六年生の
 頃の出来事でした。
 その日はいつもと同じように父と母で夕暮
 れ時に砂浜を散歩していました。他にち来て
 いる人達がいて、僕達は十分ほど歩いて帰
 ろうとした時のことです。
 後ろの方で、先に砂浜へ来ていた人達が何
 や夕騒ぎ始めたので、どうしたのかと振り返
 りました。すると、白い砂の上を黒い物体が
 ゴソゴソと動いていました。少し近づいて見
 るとそれは、孵化した小亀達の命の行進でし
 た。
 最初は真っ直ぐに進んでいたのですが、途
 中から丸石やゴミなどの漂流物に邪魔されて
 しまい止まってしまう小亀や方向を誤るもの
 が出始めました。そこで、周りに居た人達や
 僕達で助けたりやり、なんとか全匹見送ること
 ができました。と、思いきや一匹岩と石の間

（不許複製）

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」とを、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしつかり立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

に狭まっ
て海へ送
ることに
できませんでした。
そおっ
と手で
すくっ
て海へ送
ることに
できませんでした。
小亀を見
送りなが
ら僕の心
の中では、
一生懸命
生きよう
とする命
の大事さ
と、深い
感動が湧
きました。
それと同
時に、静
かな憤り
も生まれ
ました。
そこにあ
ったたく
さんのゴ
ミ・漂流
物に対す
るもので
す。元々
の原因は
人間が作
り出した
物です。こ
んなに小
亀が困っ
ていると
は知らな
かっただ
自分を少
し恥かしく
感じまし
た。

中学校

これ夕の
ことか夕、
命の大切
さを学ぶ、
海のゴミ
問題をば
きりと意
識しました。
その日の
ことは僕
にとっ
て大切な
出会いの
日です。
大切な意
識が生ま
れた日と
もなりました。
これか夕
は、その
よ様な意
識を持ち
続けてい
き、行動
に移せる
ように何
か小さな
ことから
始めてい
こうと思
います。

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。

